

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	日中の発生を想定した避難訓練を行っているが、夜間に発生した場合の訓練等が不十分である	夜間の少ないスタッフで、災害発生への対応をスムーズに行えるようにする。	いろいろな時間を想定した訓練を行う。地域の人や消防団などとも連携し協力できるよう、助言やアドバイスを聞く。	12ヶ月
2	2 (2)	少しずつコロナ前のように交流もできているが、もっと充実していくことで地域との繋がりを深め、交流の楽しさを増やす。	家族、友人、地域の人々が気軽に足を運んでくれる開かれた施設作り。来訪者が増え、利用者の活気を今以上に上げる。	誰でも参加できる行事などを定期的に行い、施設を知ってもらう。地域や町内の行事や催し物にどんどん参加したり協力する事で、良好な関係を築く。	6ヶ月
3	4 (3)	運営推進会議の開催が、日程の調整がうまくいかず5回しか開催出来なかった。	二ヶ月ごとに必ず開催する。	民生委員の方が平日の参加が難しく、限られたなかでの日程の調整となるため、早め早めに準備する。民生委員の方以外にも、町内や地域の方に参加できないか、いろいろな方に打診する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。